

関西北陸ブロック | 京滋・奈良エリア  
社会的課題推進委員会 &  
消費者教育タスクチーム 合同会議

概要

日程：2021/05/19 (水) 18:00~21:00  
場所：オンライン

協力

大阪府 環境農林水産部 エネルギー政策課  
大阪府 環境農林水産部 資源循環課  
大阪府 環境農林水産部 環境保全課

参加者

富山大(1)、同志社(5)、奈良女(1)、  
京教大(1)、龍谷大(4)、神戸高専(1)、  
大教大(2)、大経大(1)、コンシューマーズ京都(1)、  
京都府職員(1)、BK職員(1)、連合会(1)、BK学生事務局(7)  
計9会員27名



01 プラスチック問題×  
大学生協×行政

大阪府職員の方からご講演

今回は大阪府環境農林水産部の方をお招きし、ご講演いただきました。プラスチックに関わる新法案や大阪府の取り組みについても詳しく学ぶことができました。

私たち個人の意識はもちろん、大学生協として、そして行政と連携して取り組んでいくことの重要性について改めて考えさせられる時間となりました。



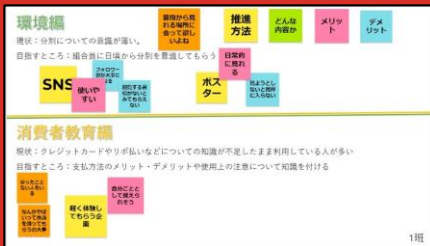
消費者側でも  
できることから  
進めていく必要  
があると考  
えました  
(大教大3年生)

02 推進方法を考える時間

ブロック全体に広げるためには

社会的課題推進委員会は関西北陸ブロックのすべての会員生協に対して、社会的課題に対する取り組みを広げる役割を担っています。学習会などを通して培った知識や想いを発信していくためにはどんな手段があるのか、どうすれば共感の輪を広げられるのかについて議論を行いました。

今回の議論を今後の推進委員会の取り組みに活かしていきます。



継続的に推進し  
て、関心を高め  
ていく必要があ  
ると思いました。  
(神戸高専4年生)

03 出前講座について  
考えよう！！

#4 消費者教育タスクチーム

10月ごろから、各会員に訪問し、消費者教育に関する講座を行う“出前講座”の議論がスタートしました。“出前講座”は成年年齢とプラスチック問題の二つのグループに分かれ、発表資料を作成します。今回は各班に分かれ、参加者が達成してほしい目標を考えました。次回以降も、継続してどのような発表にしていこうか考えていきます。

今日決めたいこと

- 各チーム→出前講座の達成目標を考えよう
- 成年年齢→冊子、10月セミナーなどについて
- プラ→具体的にプラの何を扱うのか考えよう

身近なところを  
切り口に問題提  
起ができれば面  
白い発表になり  
そう！(龍谷大4  
年生)

つながる元気、ときめきキャンパス。

